

# エポオール

## EPOALL

変性エポキシ樹脂系カラーさび止め塗料



塗替用

万能タイプ



大日本塗料株式会社

# 塗替塗装の最適システムを実現する エポオール

## 特長

### ①旧塗膜・上塗塗料との幅広い適性

あらゆる旧塗膜の上に塗れ、仕上げにはほとんどの種類の上塗塗料が塗装できます。

### ②悪素地面に対し、優れた付着力と防錆力

特殊な無公害防錆顔料の働きにより、素地調整が2種ケレン(SIS-St3)でも優れた付着力と防錆力を発揮し、塗替及びブラスト処理が不可能な場合に最適です。

### ③豊富な色数で、上塗1回仕上げが可能

特殊濃彩色仕上げの場合を除き、上塗塗料と同系色の色を使用すれば上塗が1回で仕上げられます。(上塗の色あい黄・赤・オレンジ系等の濃彩色の場合は2回塗りのほうがより美しく仕上がります)

### ④良好な作業性

刷毛さばきが良く、エアレス作業性も良好です。

## 容量・色

- 20kgセット(主剤:17kg 硬化剤:3kg)  
4kgセット(主剤:3.4kg 硬化剤:0.6kg)
- 白・グレー・さび色・赤さび色及び淡彩色
- エポオールシンナー(専用シンナー)16ℓ

## 塗料性状

光沢	3分つや				
比重 (20℃)	塗料	1.36			
	揮発分	0.85			
粘度(20℃)	85KU				
不揮発分	72%				
乾燥時間	温度	5℃	20℃	30℃	40℃
	指触	1.5時間	1時間	0.5時間	0.5時間
	半硬化	16時間	6時間	5時間	4時間
標準膜厚	50μ				
引火点	主剤:23℃、硬化剤:7℃				
発火点	主剤:459℃、硬化剤:430℃				
爆発限界(下限~上限)	主剤:1.1~12.0%、硬化剤:1.1~12.0%(容量)				
貯蔵期間(20℃)	12ヶ月(12ヶ月以降は再検査)				

※上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動がある。

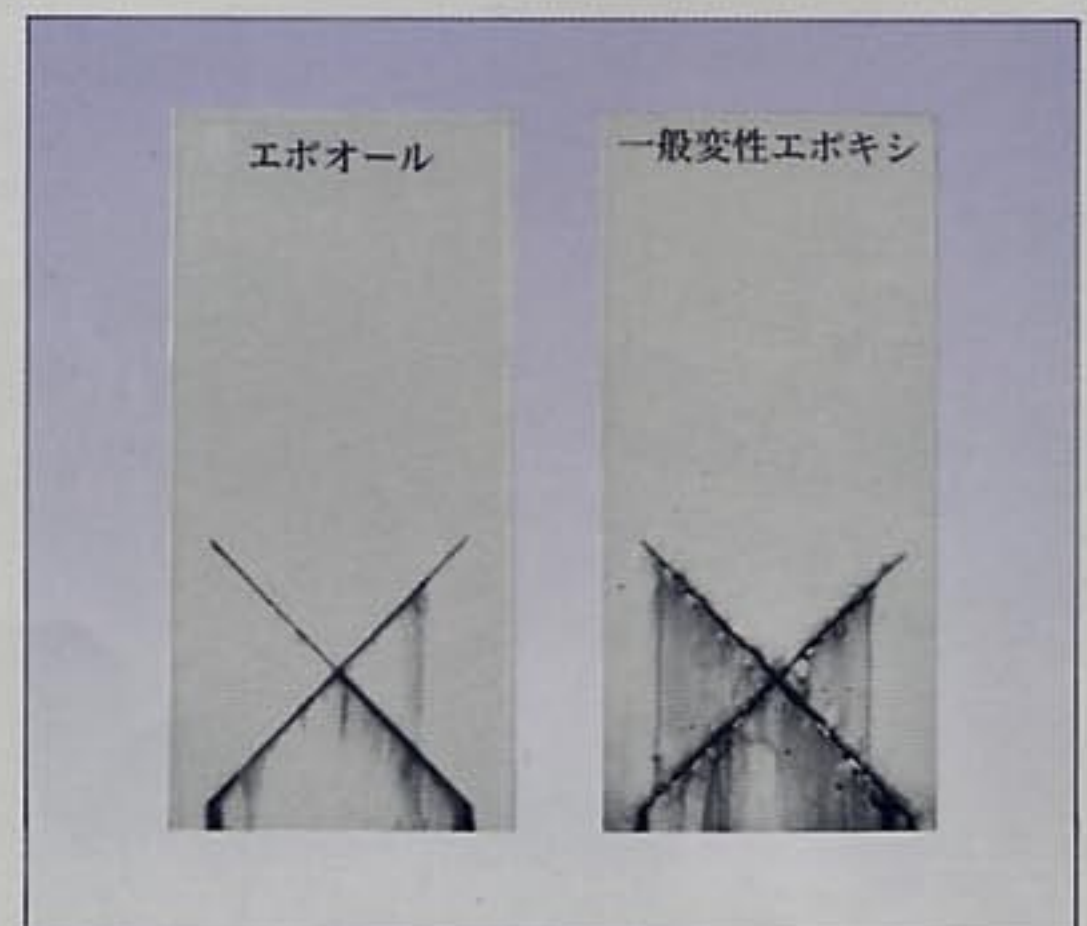
## 用途

鉄構造物やプラント設備(配管・ラック・鉄骨類)等の塗替。

## 塗膜性能

項目	エポオール	備考
付着性	25/25	ゴバン目テスト 2mm幅
塩水噴霧性	1,000時間 異状なし	
耐塩水性	3ヶ月 異状なし	3%食塩水
耐水性	3ヶ月 異状なし	水道水
耐屈曲性	10mmφ 合格	180° 折り曲げ
耐衝撃性	500g × 1/2" φ × 40cm	Dupnt式

注) 試験塗板: サンドブラスト板に100μ塗布し7日間(20℃)乾燥



塩水噴霧性1000時間

## 塗装基準

項目		内容			
下地処理		3種ケレン(SIS-St2)以上			
調合法		主剤85部、硬化剤15部(重量比)			
熟成時間(20℃)		約30分間放置			
可使時間	5℃	20℃	30℃	40℃	
	16時間	8時間	6時間	4時間	
塗装方法		刷毛塗り、エアレス塗装			
使用シンナー		エポオールシンナー			
塗 装 法	塗装方法	刷毛塗り	エアレス塗装		
	希釈率	5~10%	0~5%		
	標準使用量	0.16kg/m <sup>2</sup>	0.42kg/m <sup>2</sup>		
	標準膜厚	50μ	100μ		
	ウエット管理膜厚	100μ	200μ		
エアレス塗装条件		1次圧4kg/cm <sup>2</sup> 以上、2次圧120kg/cm <sup>2</sup> 以上 チップNo.163-517~721			
塗 装 間 隔	温度	5℃	20℃	30℃	40℃
	最小	48時間	16時間	12時間	8時間
	最大	30日	30日	30日	30日

注1) 標準使用量の算出方法 刷毛塗り : 理論塗布量×1.3  
エアレス塗装 : 理論塗布量×1.7

2) 上塗塗料がエポニックス、VトップH及びVフロンの場合の塗装間隔は7日以内とする。

### ● 施工上の注意

- ① 希釈にはエポオールシンナー以外は使用しないこと。
- ② 使用時には主剤と硬化剤を規定の割合で混合し、十分に攪拌してからご使用ください。
- ③ 主剤と硬化剤を混合後の塗料は、可使時間以内に使い切ってください。

### ● 関連法規則表示

	主 剤	硬 化 剤
危険物表示	第4類第2石油類	第4類第1石油類
有機溶剤区分	第2種有機溶剤含有物	第2種有機溶剤含有物
有害物質表示	キシレン 10~20%	トルエン 10~20% キシレン 10~20% イソプロピルアルコール5~10% イソブチルアルコール 5~10%
劇物表示	—	—
エポキシ樹脂 硬化剤表示	エポキシ樹脂	変性ポリアミドアミン

## 標準塗装仕様

### ◆ 刷毛塗りで上塗塗装が1回仕上げの場合

- 仕上げの色相が淡彩色や中淡色系の場合に適用願います。
- 上塗の色相が黄・赤・オレンジ系等のあざやかな濃彩色の場合は、同じ系統の中塗塗料(1回)と上塗塗料(1回)を塗

り重ねるほうが美しく仕上がります。

この2回塗りの塗装仕様につきましては、別途用意しておりますのでお申し付けください。

工程	仕上げの種類・系統	使用塗料	塗装回数	標準使用量(kg/m <sup>2</sup> )	標準膜厚(μ)	塗装間隔(20℃)
素地調整	塗膜劣化部・発錆部は工具ケレン法により2種ケレン(SIS-St3相当)程度まで除錆する。活膜部はサンディング目荒しの後、水分・油脂・じんあい等の有害物を除去する。					
(補修塗装) 下塗	—	エポオール(上塗に近い色を使用)	1	0.16	50	16時間以上 30日以内(注4)
上塗 (いずれかの塗料を適用)	アルキド系	タイコーマリン 上塗 JIS 2種	1	0.10	25	—
	塩化ゴム系	ラバータイト#100 上塗	1	0.13	30	
	エポキシ系	エポニックス#10 上塗	1	0.12	30	
	ウレタン系	VトップH 上塗	1	0.12	30	
	ふっ素系	Vフロン#100 上塗	1	0.12	30	
	塩化ビニル系	ビニローゼ	1	0.08	20	

注1) アルキド樹脂系仕様については、水がかかり易い箇所や耐水性が要求される場合の適用はお避けください。(トラブルを起こす場合があります。)

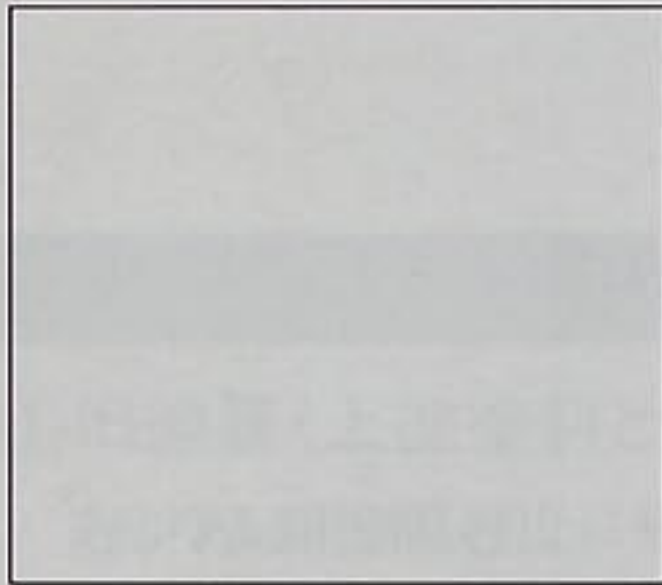
2) シルバー色仕上げを行う場合は、上塗塗料として「シルバートップ」(標準使用量:0.09kg、標準膜厚:15μ)を塗装します。

3) 素地露出部・エッジ部・シーム部・ボルト部等は下塗に使用するエポオールで補修塗装を1回先塗りしてください。

4) 上塗塗料がエポニックス#10・VトップH・Vフロン#100の場合は、7日以内とします。

# 標準色見本

※印刷色見本につき、現物と多少色あいが異なります。



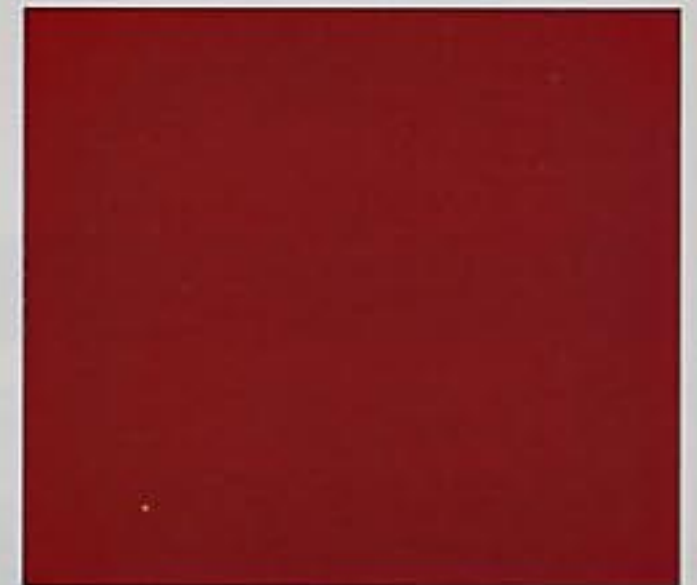
白



グレー



赤さび色



さび色

他に淡彩系の指定色のご用命もお受けします。

## 使用上の注意

引火性 あり



**警告**

1. 引火性の液体である。
2. 有機溶剤中毒の恐れがある。
3. 健康に有害な物質を含有している。

有害性 あり



⑥⑦

吸入したり皮ふにふれたりすると中毒やかぶれを起こす恐れがありますから、取扱いには下記の注意事項を守って下さい。

### ●取扱い上の注意

1. 火気のない局所排気装置を設けたところで使用して下さい。
2. 塗装中、乾燥中は換気をよくし、蒸気を吸込まないようにして下さい。
3. 取扱い中は、皮ふにふれないようにし、必要に応じて下記の保護具を着用して下さい。  
有機ガス用防毒マスク又は送気マスク、頭巾、保護めがね、長袖の作業衣、えり巻きタオル、保護手袋等。
4. 取扱い後は、手洗い及びうがいを十分に行ってください。
5. 塗料の付いたウエスや塗料カス、スプレーダストは廃棄するまで水につけておいて下さい。
6. よくフタをし、40℃以下の一定の場所に貯蔵して下さい。
7. 子供の手の届かないところに保管して下さい。
8. 捨てる時は、産業廃棄物として処分して下さい。
9. 本来の用途以外に使用しないで下さい。
10. 容器は垂直に持ち上げて下さい。斜めに持ち上げると取っ手が外れ、落下事故の危険があります。

### ●緊急時の処置

1. 火災時には炭酸ガス消火器、泡消火器又は粉末消火器を用いて下さい。
2. 目に入った時には、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
3. 誤って飲み込んだ時には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
4. 皮ふに付着した時には、多量の石けん水で洗い落とし、痛みや皮ふに変化等がある場合には、医師の診察を受けて下さい。
5. 蒸気、ガス等を吸込んで気分が悪くなった時には、安静にし、医師の診察を受けて下さい。
6. 容器からこぼれた時には、布で拭きとり、その布を水の入った容器に保管して下さい。

※詳細な内容が必要な時には、製品安全データシート(MSDS)をご参照下さい。

※本製品の内容は、予告なく変更することがあります。

## DNT 大日本塗料株式会社

- |          |               |           |                          |
|----------|---------------|-----------|--------------------------|
| ●近畿販売部   | ☎06-6466-6626 | ☎554-0012 | 大阪市此花区西九条6-1-124         |
| ●東京販売部   | ☎03-5710-4502 | ☎144-0052 | 東京都大田区蒲田5-13-23(蒲田シティビル) |
| ●北日本販売部  | ☎022-236-1020 | ☎983-0034 | 仙台市宮城野区扇町5-6-20          |
| ●北関東販売部  | ☎048-646-0541 | ☎330-0846 | 大宮市大門町3-88(逸見ビル)         |
| ●中日本販売部  | ☎052-332-1701 | ☎460-0022 | 名古屋市中区金山1-12-14(金山総合ビル)  |
| ●中・四国販売部 | ☎086-255-0151 | ☎700-0034 | 岡山市高柳東町13-5              |
| ●九州販売部   | ☎092-938-8222 | ☎811-2312 | 福岡県粕屋郡粕屋町大字戸原字ハル142      |